

製品名: SUMO1 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM85986**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC,ICC,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む TBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:100-1:500,ICC 1:25-1:50,FC 1:25-1:50
分子量	11.6kDa

抗原情報

遺伝子名	SUMO1 Small ubiquitin-related modifier 1, SUMO-1, GAP-modifying protein 1, GMP1, SMT3
別名	homolog 3, Sentrin, Ubiquitin-homology domain protein PIC1, Ubiquitin-like protein SMT3C, Smt3C, Ubiquitin-like protein UBL1, SUMO1, SMT3C, SMT3H3, UBL1
遺伝子 ID	7341.0
SwissProt ID	P63165
免疫原	精製された組み換え GST-SUMO1 融合タンパク質を免疫原として使用しました。

背景

この遺伝子は、SUMO (small ubiquitin-like modifier) タンパク質ファミリーに属するタンパク質をコードします。この遺伝子は、翻訳後修飾システムの一部として標的タンパク質に結合するという点で、ユビキチンと同様の働きをします。しかし、タンパク質を分解の標的とするユビキチンとは異なり、このタンパク質は核輸送、転写調節、アポトーシス、タンパク質安定化など、様々な細胞プロセスに関与しています。カルボキシ末端の最後の4つのアミノ酸が切断されるまでは活性化しません。この遺伝子には、いくつかの偽遺伝子が報告されています。異なるアイソフォームをコードする代替転写スプライスバリエーションも特徴付けられています。

研究分野

-

画像データ

全レーン：抗SUMO1抗体 (1:4000 希釈)

